

令和5年度 社会福祉法人共生 部署年間目標(チーム目標)

部署	目標	内容
事務係	<ul style="list-style-type: none"> ・事務の精度向上、ミスの削減 ・丁寧な顧客への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・①介護報酬請求 ②利用者様への利用料の請求、集金 ③勤怠管理 ④備品の発注等において、迅速で正確な事務処理に努めます。 (事務員間での二重チェックを励行、ミスの早期発見・対処を図る) ・電話や来客への対応では、相手の話をよく聞き、適切な対応を心掛けます。
相談係	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様・家族・職員との円滑なパイプ役を担う ・利用者様のニーズに応える ・看取り介護の取り組みをすすめる 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の思い・ご家族様の思い・スタッフの思いを受け止めパイプ役として各々の思いの橋渡しを行い、過ごしやすい・働きやすい環境の構築を目指す。 ・長期・短期入所の利用者のニーズに応えられるように、相談業務、ベッドコントロール、外部機関との調整などを円滑に行う。 ・昨年以上の加算の算定を目標に、各々の事例と真摯に向き合う。 ・ACPの視点から、本人・家族の思いを確認・代弁出来るように取り組んでいく。 ・本人・家族の意向に応えるように、多職種で協力して取り組む
看護係	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様が安心して暮らしていただけるよう、多職種との連携を円滑に、より良い看護サービスを提供する。 ・看取り利用者様への看護の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員と共に早めに利用者様の不調を察知して、談係・嘱託医と密な連携を図り、苦痛軽減と健康管理に努める。 ・利用者様一人一人に共感し、温もりのある看護提供を心掛けます。 ・看取り利用者様に対し、御本人と御家族様の要望に寄り添い、安らかな時間を過ごせるよう心掛ける。
介護係(特養本館)	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも笑顔が心がける。 ・報告・連絡・相談の徹底。 ・チームワークの向上を図り、質の高いサービス(介護)を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士声を掛け合い信頼関係を築く。 ・利用者様に笑顔で寄り添い、優しい言葉かけをする。 ・感情のコントロールをし「常に誰かに見られている」という意識をもち恥ずかしくない言動をする。
介護係(特養別館)	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して穏やかな日々を過ごして頂ける介護を心掛ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・かわりを大切ににして、信頼関係を築けるように努める。 ・一人一人の状態を職員皆で把握し、気付きを増やし的確なサービスを提供できるように努める。 ・常に利用者様の立場に立った介護サービスの提供に努める。
栄養係	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様が安全・安心に目でも舌でも楽しんで頂ける食事提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・咀嚼・嚥下しやすい食事提供を行い、食事摂取が継続できる。 ・季節を感じる食材選びと、季節にあった献立の提案。 ・行事ではおやつも含め、普段とは違った特別な食事提供。
デイサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の笑顔を引き出す環境作り ・誰から聞かれても恥ずかしくない言葉選び ・5Sが身につく職場作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の状況に合わせた個別のレクリエーションの提供やご利用いただける事で笑顔が増えたと感じていただける声掛けを目指します。 ・どんな場所でもどんな環境でも誰に聞かれても恥ずかしくない声掛けを目指します。 ・整理、整頓、清掃、清潔、しつけにより、使いやすく清潔で便利な職場環境を整える事で、無駄を省き節約に努められる職場作りを継続したい。
居宅介護支援事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての業務に、利用者様本位で公平・中立な判断を行う。 ・多職種との連携・協働を図るため、報告・連絡・相談を行う。 ・正確で親切・丁寧な会話を心掛け、思いを引き出せるよう信頼の獲得に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の思いや希望・ACPの内容も含め利用者様を尊重し、事業所の説明等も偏る事の無い説明を行い、適切にサービス事業所を選択出来るようにする。 ・利用者様・御家族・医療・行政・サービス事業所等ときめ細やかな連携を取り、頂ける情報は業務に反映するとともに、自己の知識やケアマネのレベルアップに繋げたい。 ・知識だけでなく自己の人間性や信頼感を高め、何でも話してもらえ関係性を築ける努力をしたい。